

# 医師偏在指標（全体・病院医師・診療所医師）

参考資料 1

医師偏在指標（全体）				病院医師偏在指標			診療所医師偏在指標		
区分	医師偏在指標	全国順位	備考	病院医師偏在指標	全国順位	備考	診療所医師偏在指標	全国順位	備考
全国	255.6			175.9			79.7		
滋賀県	260.4	19位		188.9	14位	上位33.3%	72.8	27位	
大津	373.5	9位	多数	282.7	7位	上位33.3%	88.2	43位	上位33.3%
湖南	262.2	64位	多数	186.9	62位	上位33.3%	78.3	83位	上位33.3%
甲賀	176.8	228位	少数	119.5	212位		57.8	238位	下位33.3%
東近江	218.3	109位	多数	154.0	101位	上位33.3%	64.2	185位	
湖東	181.0	217位		116.9	224位	下位33.3%	64.1	186位	
湖北	217.6	112位	多数	149.7	111位		68.4	152位	
湖西	245.0	76位	多数	198.8	52位	上位33.3%	57.1	248位	下位33.3%

出典：「2023年病院・診療所医師偏在指標に係るデータ集」（厚生労働省）

滋賀県	全体では医師中程度都道府県に該当するが、病院医師偏在指標では全国順位の上位33.3%に該当。
大津	医師多数区域の中でも全国順位が高く、病院・診療所のいずれの医師偏在指標も全国上位33.3%に該当。
湖南	医師多数区域であり、大津と同様に、病院・診療所のいずれの医師偏在指標も全国上位33.3%に該当。
甲賀	県内唯一の医師少数区域であり、診療所医師偏在指標においても下位33.3%に該当するが、病院医師偏在指標は全国中位に該当。
東近江	医師多数区域の中では全国順位が低く、病院医師偏在指標は上位33.3%に該当するが、診療所医師偏在指標は全国中位に該当。
湖東	医師中程度区域であり、診療所医師偏在指標も全国中位であるが、病院医師偏在指標は県内で唯一、下位33.3%に該当。
湖北	医師多数区域の中では全国順位が一番低く、病院・診療所のいずれの医師偏在指標も全国中位に該当。
湖西	医師多数区域であり、病院医師偏在指標も全国上位33.3%に該当する一方で、診療所医師偏在指標は全国下位33.3%に該当。

# 可住地面積あたり医師数 ①

## ○県内圏域の可住地面積あたりの医療施設従事医師数

二次医療圏	可住地面積 (km <sup>2</sup> )	医療施設従事医師数 (人) ※1	医師数/可住地面積 (km <sup>2</sup> ) ※2	全国順位 ※3
大津	123.73	1,282	10.36	35位
湖南	169.41	799	4.72	69位
湖東	141.01	232	1.65	150位
東近江	328.68	487	1.48	162位
湖北	229.76	306	1.33	178位
甲賀	189.22	222	1.17	188位
湖西	117.76	84	0.71	246位

↓全国中央値以下

※1 出典：社会・人口統計体系 統計でみる市区町村のすがた2024 基礎データB 自然環境

※2 出典：令和4年度医師・歯科医師・薬剤師統計

※3 全国330二次医療圏における順位

全国中央値	1.47
全国第一四分位	0.70

- 本県の各圏域の可住地面積あたりの医師数は、全国の圏域の第1四分位数（データを小さい順に並べたときに25%の位置にある値）をいずれも上回っている。
- 県内の圏域別で比較すると、湖西圏域が最も少なく、次いで甲賀圏域が少ない。
- 市町別では、多賀町、甲良町、愛荘町、竜王町の各町のほか、米原市が比較的少ないが、これらの地域を含む圏域では、いずれも本県市町の中央値と同程度かそれを上回っている。

# 可住地面積あたり医師数 ②

## ○県内市町の可住地面積あたりの医療施設従事医師数

市町村	可住地面積 (km <sup>2</sup> )	医療施設従事医師数 (人) ※1	医師数/可住地面積 (km <sup>2</sup> ) ※2	全国順位 ※3	
大津市	123.73	1282	10.36	130位	
栗東市	29.58	199	6.73	196位	
草津市	46.31	265	5.72	229位	
守山市	45.28	248	5.48	236位	
豊郷町	7.8	29	3.72	307位	
近江八幡市	80.01	210	2.62	393位	
彦根市	72.92	190	2.61	396位	
野洲市	48.24	87	1.80	500位	
長浜市	164.28	286	1.74	511位	
湖南市	33.08	46	1.39	572位	
東近江市	163.32	224	1.37	581位	
甲賀市	156.14	176	1.13	649位	
高島市	117.76	84	0.71	805位	
日野町	56.2	37	0.66	845位	↓全国中央値以下
竜王町	29.15	16	0.55	935位	
米原市	65.48	20	0.31	1152位	
愛荘町	28.73	8	0.28	1174位	
甲良町	11.89	3	0.25	1207位	
多賀町	19.67	2	0.10	1440位	↓全国下位1/4
県平均	-	-	2.50	-	
全国平均	-	-	3.65	-	

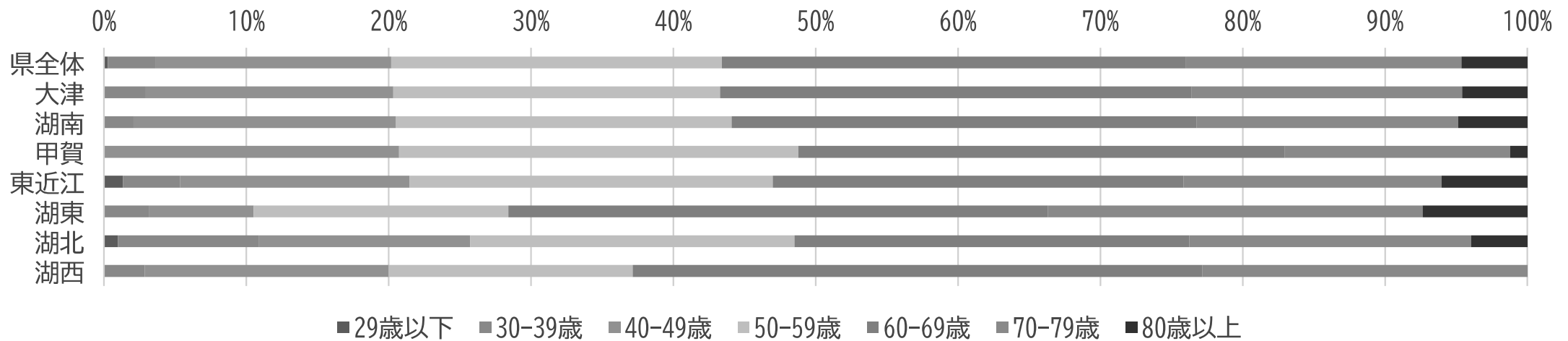
全国中央値	0.65
全国第一四分位	0.20
本県市町中央値	1.39
本県市町第一四分位	0.70

※1 出典：社会・人口統計体系 統計でみる市区町村のすがた2024 基礎データB 自然環境

※2 出典：令和4年度医師・歯科医師・薬剤師統計

※3 東京23区を含む全国1,741市町村における順位

# 診療所医師の高齢化率



(単位：人)

	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上	合計	高齢化率
県全体	3	35	175	245	344	204	49	1,055	40.7%
大津	0	9	53	70	101	58	14	305	43.3%
湖南	0	6	53	68	94	53	14	288	36.8%
甲賀	0	0	17	23	28	13	1	82	36.6%
東近江	2	6	24	38	43	27	9	149	38.9%
湖東	0	3	7	17	36	25	7	95	50.5%
湖北	1	10	15	23	28	20	4	101	38.6%
湖西	0	1	6	6	14	8	0	35	45.7%

※ 高齢化率 = 65歳以上医師数 / 全医師数

出典：R4医師・歯科医師・薬剤師統計（厚生労働省）

- 本県の診療所医師の高齢化率は、**全国平均値(※)「37.7%」を上回っている。**（平均年齢：61.0歳）
- 本県の各圏域の診療所医師の高齢化率は、**湖東圏域のみ全国の圏域の第3四分位数（上位25%）を上回っている。**
- 県内の圏域別で比較すると、**湖東圏域が最も高く、甲賀圏域が最も低い。**

※ 診療所医師数が10人未満の圏域を除く。

# 今後の人口動態(将来推計人口)

## ○将来推計人口

(単位：人)

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
滋賀県	1,413,610	1,398,980	1,376,131	1,346,231	1,309,383	1,267,456	1,222,791
大津市	345,070	346,490	345,055	341,592	335,925	328,470	320,021
彦根市	113,647	110,479	108,998	107,071	104,574	101,726	98,671
長浜市	113,636	108,940	103,885	98,656	93,313	87,850	82,316
近江八幡市	81,122	79,767	78,094	75,983	73,653	71,320	68,995
草津市	143,913	148,095	149,691	149,947	148,792	146,801	144,542
守山市	83,236	85,306	86,433	86,864	86,738	86,113	85,059
栗東市	68,820	69,843	70,241	70,195	69,751	68,883	67,595
甲賀市	88,358	85,284	81,807	78,090	74,111	69,930	65,677
野洲市	50,513	50,079	49,299	48,265	47,043	45,721	44,340
湖南市	54,460	53,460	52,067	50,324	48,254	45,967	43,633
高島市	46,377	43,409	40,374	37,326	34,240	31,196	28,228
東近江市	112,819	110,027	106,771	103,210	99,191	94,748	90,099
米原市	37,225	35,628	33,907	32,137	30,313	28,481	26,594
日野町	20,964	20,200	19,331	18,424	17,479	16,477	15,444
竜王町	11,789	11,323	10,729	10,050	9,309	8,564	7,872
愛荘町	20,893	20,891	20,718	20,474	20,174	19,754	19,262
豊郷町	7,132	6,958	6,763	6,538	6,306	6,066	5,822
甲良町	6,362	5,796	5,275	4,738	4,216	3,729	3,274
多賀町	7,274	7,005	6,693	6,347	6,001	5,660	5,347

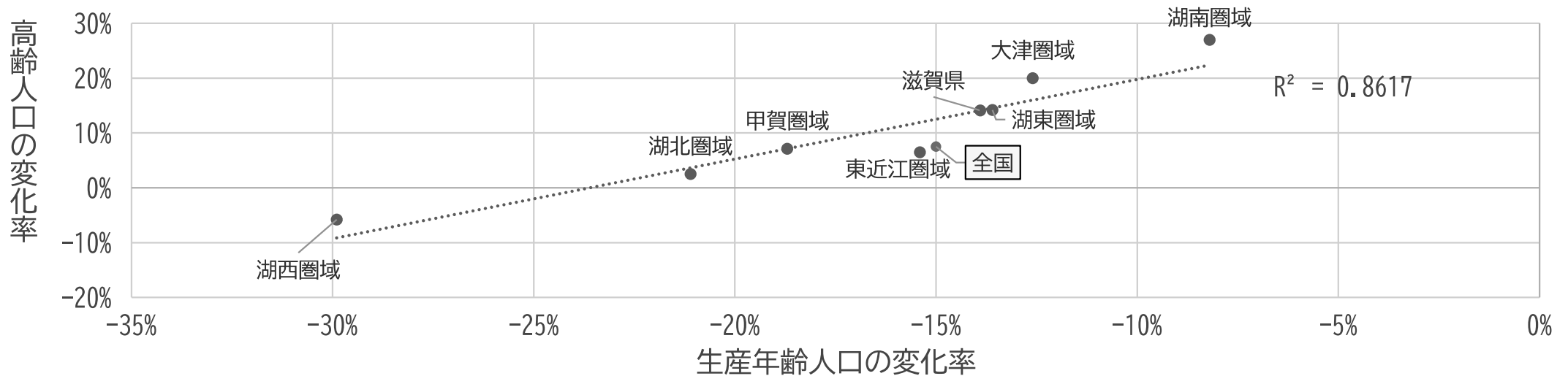
出典：日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）（国立社会保障・人口問題研究所）

- 今後、2040年にかけて県全体の人口は6.4%減（2025年比）、市町別では、草津市、守山市および栗東市を除く全ての市町で人口が減少する見込み。
- 最も減少率が高いのは、甲良町（27.3%減）、次いで高島市（21.1%減）、竜王町（17.8%減）、米原市（14.9%減）の順。

# 今後の人口動態(生産年齢人口、高齢人口)①

○県内圏域の年齢区分別人口の変化率 (2025年→2040年)

	2025年		2040年		変化率	
	生産年齢人口	高齢人口	生産年齢人口	高齢人口	生産年齢人口	高齢人口
全国	73,101,025	36,528,901	62,133,374	39,284,985	△15.0%	+7.5%
滋賀県	837,931	386,583	721,617	441,031	△13.9%	+14.1%
大津	204,927	99,120	179,106	118,968	△12.6%	+20.0%
湖南	225,192	79,882	206,641	101,416	△8.2%	+27.0%
甲賀	81,895	40,488	66,544	43,358	△18.7%	+7.1%
東近江	129,435	64,538	109,466	68,744	△15.4%	+6.5%
湖東	91,003	41,343	78,598	47,215	△13.6%	+14.2%
湖北	83,003	44,443	65,503	45,532	△21.1%	+2.5%
湖西	22,476	16,769	15,759	15,798	△29.9%	△5.8%



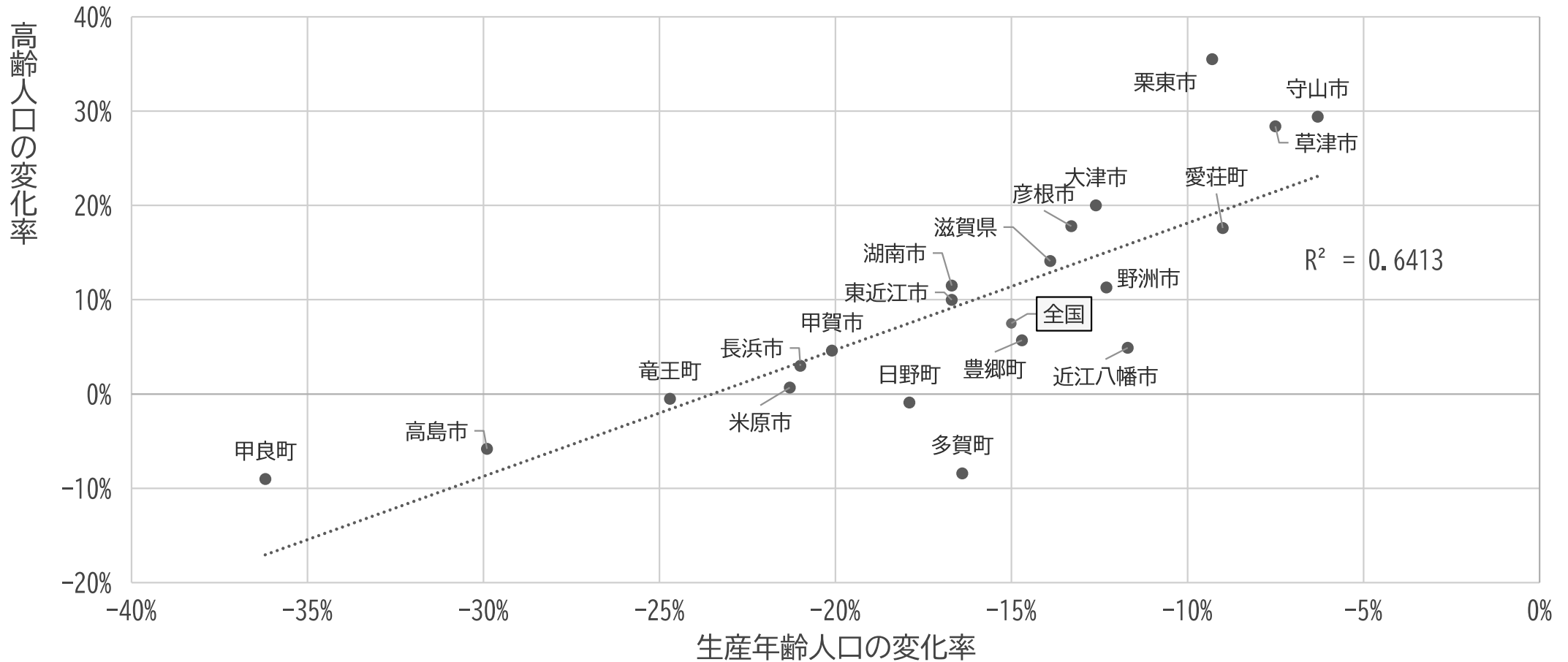
# 今後の人口動態(生産年齢人口、高齢人口)②

## ○県内市町の年齢区分別人口の変化率 (2025年→2040年)

	2025年		2040年		変化率	
	生産年齢人口	高齢人口	生産年齢人口	高齢人口	生産年齢人口	高齢人口
全国	73,101,025	36,528,901	62,133,374	39,284,985	△15.0%	+7.5%
滋賀県	837,931	386,583	721,617	441,031	△13.9%	+14.1%
大津市	204,927	99,120	179,106	118,968	△12.6%	+20.0%
彦根市	67,594	29,582	58,633	34,849	△13.3%	+17.8%
長浜市	63,050	33,121	49,801	34,130	△21.0%	+3.0%
近江八幡市	46,366	22,982	40,960	24,104	△11.7%	+4.9%
草津市	96,357	32,948	89,108	42,293	△7.5%	+28.4%
守山市	53,128	19,474	49,775	25,202	△6.3%	+29.4%
栗東市	45,678	13,890	41,422	18,819	△9.3%	+35.5%
甲賀市	49,396	25,979	39,479	27,178	△20.1%	+4.6%
野洲市	30,029	13,570	26,336	15,102	△12.3%	+11.3%
湖南市	32,499	14,509	27,065	16,180	△16.7%	+11.5%
高島市	22,476	16,769	15,759	15,798	△29.9%	△5.8%
東近江市	65,211	31,438	54,290	34,596	△16.7%	+10.0%
米原市	19,953	11,322	15,702	11,402	△21.3%	+0.7%
日野町	11,316	6,584	9,291	6,526	△17.9%	△0.9%
竜王町	6,542	3,534	4,925	3,518	△24.7%	△0.5%
愛荘町	12,835	5,054	11,674	5,945	△9.0%	+17.6%
豊郷町	3,988	2,070	3,401	2,187	△14.7%	+5.7%
甲良町	3,111	2,122	1,985	1,931	△36.2%	△9.0%
多賀町	3,475	2,515	2,905	2,303	△16.4%	△8.4%

出典：日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）（国立社会保障・人口問題研究所）

# 今後の人口動態(生産年齢人口、高齢人口)③



- 大津圏域、湖南圏域の市は、生産年齢人口の減少が緩やかな一方で、今後、全国を上回るペースで高齢人口の増加が進む見込み。
- 湖北圏域、湖西圏域の市は、他の地域と比べてすでに高齢化が進んでおり、高齢者数の変化は小さい一方で、今後、全国を上回るペースで生産年齢人口の減少が進む見込み。

# 今後の人口動態(医療需要)

## ○医療需要の推移 (※医療需要＝入院医療需要＋無償診療所医療需要)

区域	R3(2021年)※1		R8(2026年)※2		R18(2036年)※3		医療需要推移			
	総数	65歳以上割合	総数	65歳以上割合	総数	65歳以上割合	R8(2026年)		R18(2036年)	
							全体	65歳以上	全体	65歳以上
全国	2,038,048	67.1%	2,145,128	69.8%	2,187,788	72.7%	105.3%	109.5%	107.3%	116.4%
滋賀県	21,576	64.7%	22,211	67.2%	23,295	70.3%	102.9%	106.9%	108.0%	117.4%
大津	5,320	64.9%	5,995	68.9%	6,417	72.7%	112.7%	119.5%	120.6%	135.0%
湖南	4,664	59.6%	5,271	61.2%	5,724	64.3%	113.0%	115.9%	122.7%	132.3%
甲賀	2,216	64.9%	2,036	68.3%	2,111	72.0%	91.9%	96.6%	95.3%	105.6%
東近江	3,571	66.2%	3,536	69.1%	3,641	72.0%	99.0%	103.4%	101.9%	111.0%
湖東	2,357	64.6%	2,217	65.8%	2,331	68.6%	94.1%	95.8%	98.9%	105.0%
湖北	2,554	68.1%	2,372	69.8%	2,347	72.5%	92.9%	95.2%	91.9%	97.8%
湖西	894	73.6%	633	74.9%	610	78.5%	70.8%	72.0%	68.2%	72.8%

※1 出典：「2023年医師偏在指標に係るデータ集」（厚生労働省） ※2 出典：「目標医師数・参考値（2026年）に係るデータ集」（厚生労働省）  
 ※3 出典：「必要医師数（2036年）に係るデータ集」（厚生労働省）

- 本県でも、全国の状況と同様、受療率の高い75歳以上の後期高齢者人口の増加に伴い、今後も医療需要は増加する見込み。
- ただし、二次医療圏域別に見ると、令和18年（2036年）時点で、令和3年（2021年）と比べて、甲賀圏域、湖東圏域、湖北圏域、湖西圏域では、医療需要が減少する見込みとなっており、特に湖西圏域での減少率（31.8%減）が大きい。